

教科用図書選定に関する経過報告書

第九地区教科用図書採択協議会

第九地区内の市町立小・中学校及び特殊教育諸学校の小・中学部において使用する教科用図書を公正かつ適正に選定するために、第九地区教科用図書採択協議会を設置するとともに調査研究を重ね、選定業務を完了した。

以下、公正かつ適正な選定に至るまでの経過、結果及び理由並びに採択協議会委員名及び選定委員会総括部会委員名を明らかにする。

1. 本協議会並びに諸委員会の経過

(1) 第九地区教科用図書採択協議会

- ・ 4月 5日（金） 令和6年度第九地区教科用図書採択協議会委員について、令和5年度事業報告、令和5年度決算報告及び監査報告、第九地区教科用図書採択協議会規約、第九地区教科用図書採択協議会の文書開示に関する要項、教科用図書採択事務運営要項、教科用図書採択協議会事務局の組織について、選定委員会委員の選考、令和6年度第九地区教科用図書採択協議会予算について、令和6年度第九地区小学校教科用図書採択日程について等の検討
- ・ 4月19日（金） 学識経験者、保護者代表、選定委員会委員の選考等を審議、決定等
- ・ 5月20日（月） 見本本巡回展示を計画
- ・ 5月21日（火） 選定委員会委員に対して調査審議を委嘱
- ・ 7月31日（水） 選定委員会の答申を受け種目ごとに一種の中学校教科用図書を選定
- ・ 7月31日（水） 第九地区内の市町教育委員会に選定の結果を通知

(2) 選定委員会

- ・ 5月21日（火） 採択協議会の諮問を受け日程等の確認、また、各学校への意見書提出要請を計画
- ・ 7月 9日（火） 教科用図書採択に係る各学校からの意見書集約
- ・ 7月10日（水） 調査研究部の調査研究結果の報告と質疑
- ・ 7月17日（水） 報告や学校意見等をもとに比較検討及び選定作業
- ・ 7月24日（水） 学識経験者、保護者意見聴取 答申案作成
- ・ 7月31日（水） 種目ごとに原則として三種以上の中学校教科用図書を採択協議会に答申

2. 選定の結果（中学校）

教科用図書 教科（種目）		発行者の		書 名	備 考
		番号	略称		
国 語	国 語	3 8	光村	国 語	
	書 写	3 8	光村	中学書写 一・二・三年	
社 会	地 理	2	東書	新編 新しい社会 地理	
	歴 史	2	東書	新編 新しい社会 歴史	
	公 民	1 1 6	日文	中学社会 公民的分野	
	地 図	2	東書	新編 新しい社会 地図	
数 学		1 1 6	日文	中学数学	
理 科		6 1	啓林館	未来へひろがるサイエンス	
音 楽	一 般	2 7	教芸	中学生の音楽	
	器 楽	2 7	教芸	中学生の器楽	
美 術		1 1 6	日文	美術1, 美術2・3上, 美術2・3下	
保健体育		2 2 4	学研	新・中学保健体育	
技 術 ・ 家 庭	技 術	9	開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
	家 庭	9	開隆堂	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	
外国語		2	東書	NEW HORIZON English Course	
道 徳		3 8	光村	中学道徳 きみがいちばんひかるとき	

3. 選定した教科用図書

国語

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
国語	38	光村	国語

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 社会生活に必要な言語力やコミュニケーション力が高められるよう、各領域の関連性のある教材が連続して配置されている。
- ・ 生徒の発達段階に沿った内容であり、教材数や各領域のバランスも良く、系統的・段階的・螺旋的な構成である。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 学習目標に応じた学習のプロセス（具体的な学習過程）を見開きのページで明示することで主体的・対話的な学習活動の充実を目指すことができる。
- ・ 情報の扱い方においては、「情報と情報との関係」（思考のレッスン）と、「情報の整理」（情報整理のレッスン）の二つの系統から、3領域の学習とも密接に関連させ、繰り返し活用できるようになっている。
- ・ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習では、生徒の必要感を喚起する具体的な言語活動が示され、見通しをもって学習が進められるものとなっている。
- ・ 古典の学習導入部では、古典に親しむことが喚起されるような資料が配置されている。
- ・ 「語彙ブック」では語彙がカテゴリーに分類されており、習得の工夫がされている。
- ・ 韻文教材が充実しており、創作の指導がわかりやすい。

(3) 分量

- ・ 本文については、1・2年が220ページ程度、3年が210ページ程度である。
- ・ 各学年8単元にまとめられ、単元ごとの領域もバランスよく構成されている。
- ・ デジタルコンテンツは350以上

(4) 使用上の便宜

- ・ 「学習を広げる」の中の「資料」では、ページの左側に領域ごとの関連が一目でわかるような表示や学習のための用語一覧があり、発展的・弾力的な学習が展開できる。

(5) 印刷・製本等

- ・ B5判 発達段階に応じて、1年は2・3年より文字を大きく、行間を広くしている。
- ・ 特別支援教育や色覚の多様性に配慮しており、生徒の学習負担を軽減できるように、書き文字との差異が少ない自社開発の書体を、新出漢字の送り仮名や読書案内などの小さな文字ではユニバーサルデザインフォントを使用することで認識性を高めている。

国語 書写

教科書 種目	発 行 者 の		教 科 書 名 (シ リ ー ズ)
	番 号	略 称	
書 写	3 8	光 村	中学書写 一・二・三年

選 定 理 由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 国語科の目標達成に結び付く内容になっている。
- ・ 生徒の発達段階に沿った内容であり、書写の基礎的・基本的な内容を身につけることができるように、楷書、行書、硬筆、実用的な題材のバランスも良く、3年間の学習を見通した系統的な7つの構成である。
- ・ 様々な生活場面で文字を活用できる内容となっている。（手紙やはがき、原稿用紙等の書式を整理して示し、身に着けた書写力を日常生活に生かすことができるように配慮されている。）

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 国語や他教科、校種間の円滑な接続が行えるように配慮されている。
- ・ 手本の中央線を示す△印がある。
- ・ 別冊で「書写ブック（硬筆練習帳）」があり、生徒が十分に練習することが可能である。

(3) 分量

- ・ 授業時数から見て、本編 1年28ページ、2年22ページ、3年78ページ（うち、36ページが発展教材資料）別冊「書写ブック（硬筆練習帳）」28ページ、1年11ページ、2年9ページ、3年4ページ、2・3年5ページであり、分量も適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 毛筆教材では、穂先の動きがわかりやすい朱墨の使い方がなされている。また、教科書紙面に二次元コードがある教材には、運筆動画や用具の準備、片付けの開設動画などデジタルコンテンツにより、学習内容をより理解しやすくしている。
- ・ 左利き用の鉛筆の持ち方の動画がある。
- ・ デジタルコンテンツ数 463（動画137 写真315 補充教材11）

(5) 印刷・製本等

- ・ B5判 毛筆文字の開設では、朱墨や筆遣いを示す写真を用いて、筆脈や穂先の動きを把握しやすくするなどどれもが明確に識別できる配色がされている。
- ・ 印刷等も鮮明であり、目次や小さい文字には、読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン書体を用いている

社会（地理的分野）

教科書 種目	発 行 者 の		教 科 書 名（シリーズ）
	番 号	略 称	
地理	2	東書	新編 新しい社会 地理

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 教科の目標達成に結びつく内容となっている。
- ・ 内容の程度は、その学年の生徒の発達段階に適応している。
- ・ 学習指導要領に示す教科及び分野の目標に従い、分野の内容及び内容の取扱いに示す事項を不足なく取り上げている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 教科書全体に、「環境・エネルギー」「防災・安全」「人権・平和」「伝統・文化」「情報・技術」の5つのテーマを掲げ、SDGsの目標と現代社会の諸課題の関連を意識して考えさせるようにしている。
- ・ 巻頭に「地理を学ぶ5つのミカタ」を設けて地理学習に重要な視点を示し、導入部に「地理のミカタ」を設け、「地理的な見方・考え方」を意識して、学習を進められるようにしている。
- ・ 世界の各州・日本の各地方の学習の終結部に「ベン図」「ウエビング」といった、多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する「まとめの活動」を設け、思考力・判断力・表現力を育むことができるようにしている。
- ・ 学習内容が確実に定着するように、見開き1単位時間の紙面を、「導入資料」→「学習課題」→「本文」→「チェック&トライ」の流れで構造化している。「問い」を軸に、単元の「構造化」を図り、課題解決的な学習にしている。
- ・ 各見開きの最初に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」が掲載され、えんぴつマークの活動コーナーが設けてあり、学習にスムーズに入ることができる。
- ・ 小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを適宜設け、対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。
- ・ 「分野関連マーク」が付され、小学校との系統や歴史的分野・公民的分野との関連、他教科とのつながりが図れるように工夫されている。

(3) 分量

- ・ 目次・索引、巻末資料などを除いた総ページ数279ページで適量である。標準授業時数115時間に照らし、適切に配分されている。
- ・ 単元及び内容に偏りがなく、全体的に調和がとれている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 巻末に「用語解説」（79項目）が設けられ、地理学習を進める上で必要不可欠な用語の理解を図っている。また、「統計・資料」も掲載している。
- ・ 単元の学習の流れの中で活用できるデジタルコンテンツがあり、展開の学習段階では、スキル・アップの解説や動画などがあり、コンテンツを活用しながら学習が進められるようにしている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間及び製本の様式、材料などは適切である。

社会（歴史的分野）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
歴史	2	東書	新編 新しい社会 歴史

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の内容との整合性が図られており、社会科の教科の目標達成に結び付く内容になっている。
- ・ 文章表現が平易で中学生の発達段階に即している。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 基礎・基本的な知識や技能が習得できる学習内容と主体的・対話的で深い学びに繋がる内容とで構成されている。
- ・ 各章の冒頭に、単元を貫く探究課題の設定をおこなう活動があり、単元の見通しを持つことができるようにしている。
- ・ 「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「情報・技術」「防災・安全」の5つのテーマを掲げ、現代的な諸課題の解決を意識させながら学習が進められるよう工夫している。
- ・ 「もっと知りたい」「みんなでチャレンジ」等の発展的な学習を通して思考力・判断力・表現力を高める教材が配置されている。また、「深めよう」では、思考ツールを用いて探究課題の解決をおこなう活動が設定されている。

(3) 分量

- ・ 全体の分量287ページ(本文275ページ)、授業時数135時間に照らし適切に配分されている。
- ・ 単元及び内容に偏りがなく、全体的に調和がとれている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 「見開き2ページ＝1単位時間」の構造になっている。また、QRコードが掲示されていて動画資料や写真を見ることができ、主体的な学習を進める上で有効である。
- ・ 本文と資料の位置が一定しており、見やすい。

(5) 印刷・製本等

- ・ UDフォントを使用しており、文字が見やすく、写真も鮮明である。文字の大きさや字体、行間、ルビ等が適切である。
- ・ 再生紙、植物インキを使用し、環境に配慮している。

社会（公民的分野）

教科書 種目	発 行 者 の		教 科 書 名（シリーズ）
	番 号	略 称	
公民	1 1 6	日文	中学社会 公民的分野

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の内容と整合性が図られており、教科の目標達成に結び付く内容になっている。
- ・ 様々な資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける内容になっている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 基礎的・基本的な知識及び技能を習得できる内容で、見方・考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びが実現できる構成になっている。
- ・ 地理的分野・歴史的分野との「連携コーナー」を設け、既存の知識を相互に関連付けて、より深い学びができるように配慮している。
- ・ 巻末に世界地図と現代史年表を掲載し、地理的分野と歴史的分野の知識を公民的分野の学習に生かせるようにしている。
- ・ QRコンテンツのある箇所には、タブレットマークを配置し、その内容を示している。

(3) 分量

- ・ 目次、索引、巻末資料を除き全256ページで構成されている。
- ・ 全体を「これからの社会をどんな社会にしたい？」（1時間）、第1編「私たちと現代社会」（15時間）、第2編「私たちの生活と政治」（38時間）、第3編「私たちの生活と経済」（27時間）、第4編「私たちと国際社会」（19時間）で構成し、計100時間の授業時数で学習が完結できるようにしており、これは学習指導要領が示す公民的分野の授業時数100時間からいって妥当な分量である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 2ページで1時間の授業展開となっており、紙面は学習内容を理解しやすいように、授業や生徒の思考の流れに即したレイアウトで構成されている。
- ・ 巻末法令集の日本国憲法には難しい用語に解説を付している。「用語解説」や生徒が混同しやすい語句の違いを解説する「類似用語集」を設けている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 再生紙・植物性インキを使用している。
- ・ 文字はユニバーサルデザインフォントを使用し、ふりがなには大きめのゴシック体を用いている。

社会 地図

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
地図	2	東書	新編 新しい社会 地図

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の学習内容に沿った資料が選定されており、教科書と併せて学習することにより、学習効果が高まるよう配慮されている。
- ・ 内容の程度は、適切である。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 各単元の探究課題に沿って、学習する際に活用できる資料が充実し、思考力・判断力・表現力が高まるよう配慮されている。
- ・ 主要な都市名、市町村名など基本的な情報が充実し、索引で調べやすい配慮がみられる。
- ・ 教科書の構成に準じた配列で、おおまかに「世界の概観→世界の各州→日本の各地方→世界や日本全体の資料→統計」の順になっており、学習しやすいようになっている。
- ・ 資料を深く読み取るヒントとなる問い「Bee's eye」がふんだんに盛り込まれており、探究型の学習に適した配慮が多くみられる。
- ・ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて世界が取り組んでいることを詳細に掲載している。
- ・ 資料を拡大したり、画像を見ることができたりするQRコードコンテンツが充実し、学習に興味を持たせ、有効に活用できるようになっている。
- ・ デジタル地球儀「My Globe」や「世界の気候景観」など、生徒の興味・関心が高まるコンテンツが充実している。

(3) 分量

- ・ 総ページ数176ページ(索引を含む)で適量である。
- ・ 日本や世界に関する一般図・資料(地図・写真・グラフ)が偏りなく配置されている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 地図のみに特化せず、写真資料や図表などバランスに配慮されている。
- ・ 地名等には原則として全てふりがなが付され、読み取りやすくなっている。

(5) 印刷、製本等

- ・ 従来版より縦に4cm拡大したA4判となっている。
- ・ ユニバーサルデザインフォントを採用している。
- ・ 糸がかりとじで製本し、堅牢で長期間の使用にも耐えられるようになっている。

数学

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
数学	1 1 6	日文	中学数学

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の教科の目標達成に結びつく内容になっている。
- ・ 各章は基礎・基本を中心に構成され、章末、巻末などには個別最適な学びを実現するための発展的課題や補充問題・活用の問題などを掲載している。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 各章は、数学的な見方・考え方を働かせながら、数学的に考える資質・能力を育成できるようになっており、全領域で、数学的活動を通して学ぶことができるように工夫されている。
- ・ 主体的・対話的で深い学びを実現するために、「学び合おう」と巻末「対話シート」を設け、見通しを立てたり、話し合いをしたり、学習の過程を振り返ったりする場面を設けている。
- ・ 巻頭では数学の学び方を説明し、本編の横欄には「大切な見方・考え方」を明示することで、学習指導要領に準じた学びを実現できるようにしている。
- ・ 話し合いをする場面や数学的な表現を用いて説明する活動の場面を設けるなど、言語活動の充実について配慮されている。
- ・ 全ての章の直前に「次の章を学ぶ前に」、1年の巻末に「算数の確かめ」を設けるなど、小中連携や学び直しに配慮されている。
- ・ 体験的な学習や「学び合おう」では、見通しをもとう、考えよう、話し合おうといった体験的な学習ができるよう配慮されている。
- ・ [用語・記号]は、各学年の内容と密接に関連させて取り上げている。

(3) 分量

- ・ 総ページ数及び各章と巻末の配分のバランスは適切である。
- ・ 「例」が多く説明が丁寧である。「問」は過不足なく適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 原則見開き2ページ1時間の構成で、1時間ごとに「めあて」が明示してあるので、学習内容や区切りが明確である。
- ・ 横欄「チャレンジ」に追加問題があり、個別最適な学びに対応できるよう配慮されている。
- ・ 巻末に基本の問題、章の問題、補充問題などの解答が掲載されており、教科書のみで、授業以外での自学自習にも使える。
- ・ デジタルコンテンツのシミュレーションにペンツールが付いているので、授業で個別最適な学びと協働的な学びを一体的に実現することができる。

(5) 印刷・製本等

- ・ CUDに配慮している。また、全編を通してUDフォントを使用し、ふり仮名には読みやすいUDゴシック体を使用している。
- ・ 二次元コードは端末で読み取りやすいように紙面の外側に印刷してある。
- ・ 巻末付録には例外なくミシン目が付いていて扱いやすい。

理科

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
理科	6 1	啓林館	未来へひろがるサイエンス

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の趣旨に即し、教科の目標が十分達成できる内容になっている。
- ・ 内容の程度は、その学年の生徒の発達の段階に適応している。
- ・ 学習指導要領に示す教科・各分野の目標、並びに内容に示す事項を不足なく取り上げている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 自然の事物・現象について、基本的に見通しをもって科学的に探究できるような学習過程が構成されている。また、単元の構成や観察・実験なども適切に位置付けられている。
- ・ 各単元で「はてなスイッチ」「探Q実験」「探Qシート」「みんなで探Qクラブ」を設定することで、主体的・対話的で深い学びを実現するための配慮がなされている。
- ・ 単元導入の「学ぶ前にトライ！」で、単元を貫く本質的な問いが学習の導入期に設定されており、「何のために学ぶのか」が意識でき、見通しをもって学習を進められるようにしている。
- ・ 「サイエンス資料」で観察・実験器具の基本的な使い方から探究活動で活用できる思考ツールの活用方法、話し合いの方法、自由研究のテーマなどが簡潔にまとめられている。また、他教科と関連している内容についても明記してある。
- ・ 生徒がつまずきやすい箇所に、「例題」「なるほど」のコーナーが設置され、つまずきが解消されやすいように工夫されている。
- ・ 「Action 活用してみよう」や「探Qのたね」で学びを活用して、日常生活や社会と関連づける工夫がなされている。

(3) 分量

- ・ 学習指導要領の定める内容が、授業時数から見て適切に配分されている。
- ・ 各分野、領域および内容に偏りがなく調和がとれている。
- ・ 配当時間は、1年105時間、2年140時間、3年140時間で標準時間に合わせっており、ページ数は、1年285P、2年309P、3年341Pである。

(4) 使用上の便宜

- ・ デジタルコンテンツで、「？はてなスイッチ」（既習事項の確認、観察・実験動画、解説動画）CBT（基礎問題）Webリンクなど、ICTを活用した教材が充実している。
- ・ 高等学校入試問題へ対応できるように、基礎・基本から応用問題を含む、単元末の「力だめし」、巻末の「学年末総合問題」「中学校総合問題」があり、解答を巻末に掲載している。

(5) 印刷・製本等

- ・ 印刷は鮮明であり耐久性のある製本がなされている。文字の大きさ、字体、行間などは適切である。ユニバーサルデザインの観点から配慮がなされている。
- ・ 横変形サイズで、教科書が大きく見やすい。

音楽（一般）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
音楽	27	教芸	中学生の音楽

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 1年及び2・3年の目標をふまえ、精選された教材により必要な範囲の内容が十分に無理なく扱えるよう構成されており、音楽科の目標を達成する観点から極めて適切である。
- ・ 創作の学習では、無理なく取り組めるよう発達段階に応じた教材がわかりやすい手順で示され、系統的に学べるように構成されている。
- ・ 郷土に伝わる民謡では、47都道府県の民謡やさまざまな種類の民謡が取り扱われており、それぞれの地域に応じたものを選択できる。また、日本に伝わる伝統音楽、世界の民謡が系統的に掲載され、学年の実態に合わせて適切に記載されている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 共通事項に示された音楽を形づくっている要素が、各教科の学習目標の下に示されており、適切に扱われている。
- ・ 学習内容をまとめた「学びの地図」で音楽を形づくっている要素が明示され、それらを活用することで、共通事項との関連が図れるように配慮されている。
- ・ 伝統音楽や民謡などは、生徒が興味・関心をもち、実感を伴って鑑賞や歌唱の学習に取り組めるよう配慮されている。
- ・ 歌唱教材や鑑賞教材において、諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう、適切に配置されている。

(3) 分量

- ・ 全体を通して過不足のない分量の教材が取り扱われ、学習内容が明確に示されている。又、具体的な手立てやヒントが分かりやすく適切に取り上げられるなど、目的に応じた扱い方の工夫がなされている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 明確な学習の観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行えるよう多様な教材が用意されており、意欲的に取り組めるように適切に配慮されている。
- ・ 生徒の心情に即した教材が用意されており、QRコードの掲載により、生徒が興味・関心をもって学習が進められるように配慮されている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 全ページにわたって4色刷りで、文字・イラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明である。また、楽譜を見やすくするために黒色が光らないように工夫されている。

音楽（器楽合奏）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
器楽	27	教芸	中学生の器楽

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- 教科及び各学年の目標と内容を踏まえて精選された教材によって、必要な範囲の内容が十分に、かつ無理なく取り扱えるように構成されており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。

(2) 内容に関する配慮事項

- 学習内容をまとめた「学びの地図」には音楽を形づくっている要素が明示されており、指導計画作成の際にそれらを活用することにより、「共通事項」との関連が図れるよう配慮されている。
- 意欲をもって全体的に学習を進められるよう各教材において、目標とする学習内容やその方法、考えたいポイントなど学習に必要な情報が明確に示され、適切に工夫されている。
- 楽曲の内容は、生徒の心情に合ったものが、様々な習熟度に応じた編曲で取り上げられており、極めて適切なものになっている。
- 各楽器のページにおいては、生徒の実態に合わせて基礎的な技能を習得できるよう、きめ細やかな配慮がなされている。

(3) 分量

- ギター 8 ページ、箏 10 ページ、三味線 6 ページ、太鼓 6 ページ、篠笛 3 ページ、尺八 3 ページ、打楽器 5 ページなど、各楽器がバランスよく取り上げられており、それらを用いた楽曲についても過不足なく扱われている。
- 全体を通して、過不足ない分量の教材が取り扱われ、各教材の学習内容が明確に示されるとともに、手立てやヒントが分かりやすく取り上げられるなど、目的に応じた扱い方の工夫がなされている。

(4) 使用上の便宜

- プロの演奏家の写真やメッセージなどが豊富に掲載され、楽器への興味・関心・意欲を高めるために極めて適切な内容となっている。
- 説明文は簡潔かつ明瞭であり、QRコードの掲載も豊富で、学習の深まりに有効である。

(5) 印刷・製本等

- 全ページにわたって 4 色刷りで、文字・イラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明である。また、楽譜を見やすくするために黒色が光らないように工夫されている。

美術

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
美術	1 1 6	日文	美術 1， 美術 2・3 上， 美術 2・3 下

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領で示されている内容が網羅されている。
- ・ 各学年の発達段階に応じた学びや授業展開を重視した構成になっている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ インクルーシブ教育や SDGs、キャリア教育、現代的な諸課題における美術の役割などについて取り扱っている。
- ・ 情報モラルや著作権、肖像権について取り扱っている。
- ・ 教科等横断的な学習ができるよう配慮されている。
- ・ 各冊の巻末に「学びを支える資料」があり、知識や技能の習得が図れるようになっている。
- ・ 表現と鑑賞の学習の一体化を意識した構成である。
- ・ すべての表現活動において、造形的な視点と表現のヒントが示されており、生徒が主体的に活動しやすいように工夫されている。
- ・ 生活や社会と美術との関連性を意識した事例などを多く挙げ、生徒が自らの生活において美術の働きを実感できるよう工夫している。

(3) 分量

- ・ 各領域の内容量のバランスが良く、適当である。
- ・ 全体分量：1 年 7 5 ページ、2・3 年上 6 5 ページ、2・3 年下 5 9 ページとなっている。

(4) 使用上の便宜

- ・ すべての題材に QR コンテンツを設置し、動画の視聴やワークシートをダウンロードして活用できる。
- ・ 鑑賞においては、各冊に折り込みのページがあり、見開きで屏風の仕掛けがわかるようになっている。また、作品の一部を実物大にしたページがあり、細かい部分まで見ることができるように工夫されている。
- ・ 体の負担を考慮して、教科書を軽量化している。
- ・ 2・3 年生が上と下の 2 冊構成になっており、全体で 3 冊分冊となっている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 再生紙の中でも良質なコート紙を使用しており、図版等が美しい。

保健体育

教科書 種目	発 行 者 の		教 科 書 名 (シ リ ー ズ)
	番 号	略 称	
保健体育	2 2 4	学研	新・中学保健体育

選 定 理 由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 体育分野・保健分野ともに学習指導要領に示されている内容となっている。
- ・ 現代的な課題にかかわる工夫として、学年や生徒の発達段階に応じた内容になっている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 単位時間ごとに「学習の課題」、「ウォームアップ」（導入）から「学びを生かす」（学びの活用）まで提示されており、学習内容が確認できる構成となっている。
- ・ 章末の「探究しようよ！」では、生徒の興味・関心や習熟度、学校や地域の実態に応じて活用することができる。また、章のまとめで「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」が設定され、多様な評価や自己評価に役立てることができる。
- ・ 教科書のデジタルコンテンツを自ら選んで活用でき、タブレットやパソコンなどを使用できる探究的な活動が取り上げられている。
- ・ ウェルビーイング／防犯・防災／がん教育／情報活用能力・情報リテラシー／食育／ユニバーサルデザインなど多岐にわたる課題を、学習内容と適切に関連付けて取り扱っている。

(3) 分量

- ・ 本文 187 ページ、口絵 15 ページからなり授業時数からみて適切である。
- ・ 体育分野 3 つの内容が 9 項目、保健分野 4 つの内容が 36 項目で構成されている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 基本的に見開き 2 ページを 1 単位時間としている。
- ・ ページの左に本文、右に資料を配置している。
- ・ 資料は本文中に写真や挿絵がほどよく配置されている。
- ・ ユニバーサルデザインに基づいた配色・色・書体・紙色であり、また、本文等では UD フォントが採用されている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 紙質は白色の上質紙。字が見やすくカラー印刷も鮮明である。
- ・ 環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用し、縦 B 5 × 横 A 4 サイズで製本されている。

技術・家庭（技術分野）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
技術	9	開隆堂	技術・家庭 技術分野

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領に基づき、技術分野の目標に結びつく内容を掲載している。「A材料と加工の技術」、「B生物育成の技術」、「Cエネルギー変換の技術」、「D情報の技術」の4つの内容の程度が適切である。
- ・ 多様な問題解決例を数多く取り上げ、技術に関する基本的な知識や技能の習得を図ると共に実践的・体験的な活動を通して技術分野の目標が達成されるよう配慮されている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 各内容が「基礎・基本を学ぶ」「問題を解決する」「これからの技術を考える」の流れで構成されており、学習指導要領が示している「生活や社会を支える技術」「技術による問題の解決」「社会の発展と技術」の項目を意識したものとなっている。
- ・ 生徒の興味・関心・意欲を高めながら問題解決的な学習が無理なく展開でき、系統的な学習が進められるよう配慮されている。
- ・ 実習例では、技術の見方・考え方をはたかせながら問題を解決していく手順が示されており、その実習例を参考に生徒自らが工夫し創造しながら実習を進めることができるようになっている。
- ・ ガイダンスのページで技術の見方・考え方を取り上げ、各内容でその見方・考え方を深められるようになっている。また、各内容で既存技術を技術の見方・考え方で読み解く（評価・改善する）活動がワークシート形式でできるようになっている。
- ・ 現代的な課題である環境、防災、安全教育、消費者教育、グローバル教育等に配慮した内容であり、マークを付けて生徒の興味関心を引きつけられるようにしている。また、生成AIや新型コロナウイルス感染症による社会の変化についても考えることができるようになっている。
- ・ 各内容に共通して、社会における技術に気づき、基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、社会や環境と技術との関わりについて理解を深められるように工夫されている。
- ・ 各内容の最後に関係する「職業」を取り上げ、「勤労観」を意識し、キャリア教育につながる構成となっている。

(3) 分量

- ・ 内容は全体として系統的・発展的に組織されており、分量や配分は、授業時数や多様な指導計画などに適応できるように考慮してまとめている。教科書本文のページ数は、314ページである。
- ・ 各内容の分量は、時数、学期、学年配分などから見て偏りがなく適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 各内容の最初に学習の流れとともに、小学校や他教科とのつながりが示されている。
- ・ 単元末に「学習のまとめ」があり、身に付いた資質・能力を確認することができる。
- ・ QRコードを87箇所掲載し、400以上のコンテンツを準備している。
- ・ 見開きごとに「学習の目標」「学習課題」「本文」「CHECK」で構成している。
- ・ 新任の先生や臨時免許の指導者にも配慮し、分かりやすく、多様なイラストや図を掲載している。教員の働き方改革を意識して年間指導計画の作成例やワークシート、評価資料などが準備されている。

(5) 印刷・製本等

- ・ AB版が用いられ、全ページカラー印刷である。ユニバーサルデザインフォントを使用しており、読みやすく、内容に応じて適切な大きさが使われており、全体的に見やすいデザインとなっている。
- ・ 環境に配慮した用紙やインキを使用し、教科書の軽量化を図っている。三年間の使用にも耐えうると考える。

技術・家庭（家庭分野）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
家庭	9	開隆堂	技術・家庭 家庭分野

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領に基づき、教科の目標に結びつく内容を掲載している。「A 家族・家庭生活」、「B 衣食住の生活」、「C 消費生活・環境」の3つの内容の程度が適切である。
- ・ 多様な問題解決例を数多く取り上げ、生活の自立に必要な基本的な知識や技能の習得を図ると共に実践的・体験的な活動を通して家庭分野の目標が達成されるよう配慮されている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 学習指導要領の流れに沿い、「A家族・家庭生活」→「B衣食住の生活」→「C消費生活・環境」の順に構成されている。
- ・ 全体を通して「問題発見」→「課題設定」→「計画」→「実践」→「評価・改善」の順の学習過程で構成されており、問題解決的な学習に取り組む流れが一貫している。
- ・ 話し合い活動や思考する活動、意見を述べる活動など様々な言語活動ができるように設定されている。また、計画を立てる場面やレポート作成、考察したり、発表したりするなどの場면을学習過程の各所に設定している。
- ・ 各内容で生活を見つめ、生活をよりよくしていくというストーリー性を重視している。また、各内容の章末に「持続可能な〇〇な生活」の節が設けられており、持続可能な社会とのつながりについて考えることができるようになっている。
- ・ 生徒が興味や関心をもって意欲的に学習を進められるように、目立ちやすいマークを効果的に活用している。
- ・ キャラクターが登場して、疑問を投げかけたり、つまづきやすい内容について注意を喚起したりして生徒の学習のサポートとなり得る効果があるように配慮されている。
- ・ 社会や世界の動向に敏感な内容構成で、SDGs、ジェンダー平等を目指す視点が明確に示されている。
- ・ 教科書の下に「豆知識」が掲載されており、学習内容に関してさらに知っておきたい内容や情報が書かれている。
- ・ 各内容の章末に「先輩からのエール」を設け、多種多様な職種で働いている人へのインタビューなどを取り上げ、進路のヒントやキャリア教育につながるようにしている。

(3) 分量

- ・ 内容は全体として系統的・発展的に組織されており、分量や配分は、授業時数や多様な指導計画などに適応できるように考慮してまとめている。教科書本文のページ数は、314ページである。
- ・ 各内容の分量は、時数、学期、学年配分などから見て偏りがなく適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 各内容の最初に学習の流れとともに、小学校や他教科とのつながりが示されている。
- ・ 単元末に「学習のまとめ」があり、身に付いた資質・能力を確認することができる。
- ・ QRコードを87箇所掲載し、400以上のコンテンツを準備している。
- ・ 新任の教員や臨時免許の指導者にも配慮し、分かりやすく、多様なイラストや図を掲載している。教員の働き方改革を意識して年間指導計画の作成例やワークシート、評価資料などが準備されている。

(5) 印刷・製本等

- ・ AB版が用いられ、全ページカラー印刷である。ユニバーサルデザインフォントを使用しており、読みやすく、内容に応じて適切な大きさが使われており、全体的に見やすいデザインとなっている。
- ・ 環境に配慮した用紙やインキを使用し、教科書の軽量化を図っている。三年間の使用にも耐えうると考える。

外国語（英語）

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
外国語	2	東書	NEW HORIZON English Course

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 知識・技能の習得と活用を繰り返しながら思考力・判断力・表現力を育成する点において、学習指導要領に準じた内容である。
- ・ 目的・場面・状況に応じて4技能5領域をバランスよく活用して学習することができる。

(2) 内容に関する配慮事項

①小中の接続

- ・ 第1学年では、小学校で慣れ親しんだ語彙や文法を意図的に配当し、小学校で学習した表現や気付いた語順を文法として整理し、習得、活用できるようになっている。

②題材・内容

- ・ 全学年を通して、SDGs など今日的な課題を扱う題材を豊富に掲載し、地球市民として自分のできることを考え、実行できる生徒の育成を目指す内容となっている。
- ・ 道徳や他教科との関連が図られた内容があり、CLIL（内容言語統合型学習）への対応がなされている。

③単元構成・言語活動

- ・ 単元目標に向けた活動を系統的に積み上げることにより、学習の評価を見取ることが適切に設定されている。また、スモールステップでゴールにつなぐ単元構成になっている。
- ・ 協働で問題解決を行う活動や発表活動などが豊富にあり、対話的な学びの機会が多くある。帯活動用の「Small Talk」も設けられており、単元のトピックに関連した対話活動において即興で対応する力を培うことができる。
- ・ 目的・場面・状況に応じて英語で意思や情報を伝え合う活動など対話的な活動に即した内容となっている。
- ・ 扉で導入と単元のゴールを確認→Part1・2で概要把握→Read and Think1・2で考えを深めた表現→Unit Activityで単元のゴールの活動を目指す構成となっている。
- ・ 各単元において、3回視点を変えて多読する「ラウンドリーディング」や、全学年を通して、既習事項を何度も学ぶ「スパイラルな学習」ができるようになっている。

④Can-Do リスト

- ・ 学習段階に応じて達成すべき学習到達目標から振り返ることができるように、巻末に学年ごとのめざす姿が系統立てて示されている。また、小学校や高校で達成すべき学習到達目標が示されており、学習の見通しを持つことができるようになっている。

⑤その他の特徴

- ・ デジタルコンテンツでは、本文用例検索機能や世界各地に関連する読み物が約290掲載されている。

(3)分量

- ・ 単元数は第1学年11課、第2学年8課、第3学年7課で、適切な指導時数である。

(4)使用上の便宜

- ・ 二次元コードやURLが掲載されており、デジタルコンテンツの充実が図られている。
- ・ どの学年の教科書からでも3年分のコンテンツにアクセスができ、既習の学習内容の復習が可能となっている。また、書き込みや保存が可能になっている。

(5)印刷・製本等

- ・ 書体や配色、また紙面上のデザインの配置など統一することにより、ユニバーサルデザインへの配慮がなされており、また現行版に比べて軽量化が図られている。

特別の教科 道徳

教科書 種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
道徳	38	光村	中学道徳 きみがいちばん ひかるとき

選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領を踏まえ、22の内容項目全てを網羅している。
- ・ この教科書1冊で、年間35時間の授業が可能になるように構成されている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 主体的な学びを大切にするために、全学年の第1教材「道徳の学習を始めよう」で、何を学ぶのかを意識させ、最終教材「一年間の学びを振り返ろう」と巻末の折込「学びの記録」で、学んだことの価値を実感できるように構成されている。
- ・ 授業で考えたことが生徒のよりよい生き方に結びつくように、各教材はユニットで構成され、学校生活の実態や生徒の成長に寄り添うように配列されている。また、教材は、いじめ問題、生命尊重、情報モラル等の身近な社会的課題を取り上げたものや、各教科等で行う道徳教育を深化・充実・発展させるものが掲載されている。
- ・ 全学年に「道徳で大切にしたいこと」や「チャレンジ 問いを立てよう」が掲載されており、生徒が主体的に問いを立てる教材を配置している。また、「〇〇の本質を探ろう」では、友達と協働的に学びを進め、人間としての生き方について考えを深めることができるようになっている。さらに、全学年に、体験的な学習を促す「チャレンジ 演じて考えよう」が設けられており、役割演技を通して、生徒が道徳的価値についての理解を深めることができるようになっている。
- ・ 人権について考えることを大切にするために、各学年、「共に生きるために大切なこととは？」というテーマのユニットが設定され、人権感覚を養うための様々な教材が掲載されている。
- ・ 各教材の後に①「考えよう」②「見方を変えて」③「つなげよう」のセクションがあり、主体的・対話的で深い学びから道徳的価値に迫ることができる構成になっている。

(3) 分量

- ・ 1年生184ページ、2年生192ページ、3年生192ページで構成されている。
- ・ 各学年の発達段階と指導時数から考えても適切な分量となっている。

(4) 使用上の便宜

- ・ UDフォント、カラーユニバーサルデザインを採用し、読みやすさや分かりやすさの配慮がなされている。
- ・ 朗読音声、資料、動画など、生徒の学習意欲を高めるデジタルコンテンツが用意されている。
- ・ 学習者用デジタル教科書において、使用者に応じて、文字色・背景色の変更、総ルビ・分かち書き表示、テキストの拡大等が可能である。

(5) 印刷・製本等

- ・ B5変型判で、強度が強く、開きやすいあじろ綴じが採用されている。
- ・ 本文には、軽くて裏写りしにくい用紙を採用し、植物油インキで印刷されている。

4. 委員名

(1) 第九地区教科用図書採択協議会

会 長	待 鳥 博 人	みやま市教育委員会	教育長
副 会 長	橋 本 秀 博	柳川市教育委員会	教育長
監 事	北 原 孝 徳	大木町教育委員会	教育長
委 員	内 藤 妙 子	大川市教育委員会	教育長
委 員	谷 本 理 佐	大牟田市教育委員会	教育長

(2) 教科用図書選定委員会 総括部会

委 員 長	井 口 ル ミ 子	高田中学校
副 委 員 長	古 賀 俊 文	柳城中学校
委 員	熊 川 由 記	東山中学校
委 員	三 坂 美 津 子	蒲池中学校
委 員	大 向 智 樹	橘中学校
委 員	石 橋 佳 明	大川桐英中学校
委 員	黒 田 真 琴	松原中学校
委 員	下 川 雅 史	甘木中学校
委 員	江 頭 大 輔	昭代中学校
委 員	山 田 啓 祐	大川桐英中学校
委 員	管 原 康 起	瀬高中学校
委 員	辛 川 和 秀	宅峰中学校
委 員	田 口 真 由 美	東山中学校
委 員	北 島 三 津 子	歴木中学校
委 員	廣 瀬 幸 司	橘中学校
委 員	新 谷 浩 二	大木中学校
委 員	三 浦 巨 樹	歴木中学校
委 員	武 藤 泰 彦	柳南中学校
委 員	西 峯 高 史	甘木中学校
委 員	江 崎 由 美 江	大和中学校